

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		事業運営事務(後期高齢者医療制度)				所管	健康部 国民健康保険課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 平成20年度		
		[小 柱]					[終了予定] - 年度		
		[施 策]							
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	高齢者の医療の確保に関する法律					
	事業対象	後期高齢者医療制度に加入している台東区の被保険者							
	事業目的	後期高齢者医療制度の健全な運営を確保し、国民皆保険を堅持し、医療制度を将来に渡り持続可能なものにするにより、高齢者の福祉の向上を図る。							
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・保険料の徴収、納付相談事務 ・保険証の引渡し事務 ・各種申請の引渡し事務 ・転入等加入、資格喪失の受け付け事務 (制度の運営主体(保険者)は東京都後期高齢者医療広域連合である。)							
委託の有無	一部委託	委託内容	納入通知書等封入封緘業務、保険料のコンビニ収納等						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	被保険者数(3月31日現在)	人	-	19,017	19,455	19,655		
		被保険者異動者数	人	-	3,474	3,410	3,242		
	成果指標								
	決算額	(単位：千円)			15,188	19,025	13,579		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			100,565	80,973	91,206		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			15,144	18,989	13,553		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0		
		総経費			115,709	99,962	104,759		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	1		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			739	37	47				
一般財源(区負担額)			114,970	9,925	104,711				
前年度から改善した事項	引き続き、後期高齢者医療制度の適正な運営に努めた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき区が実施する事業であり、被保険者数は年々増加している。						
	効率性	3	封筒類の一括発注など事務経費のコスト削減を図っている。引き続き、効率的な事業運営に努める。						
	手段の適切性	4	被保険者の資格得喪の適正化、保険料の賦課・収納、制度改正への対応等、制度運営の事務処理手段として適切である。						
目的達成度	4	東京都広域連合との役割分担のもと、被保険者の資格得喪を適正に処理し、保険料を的確に賦課・収納することで、着実に制度を運営している。							
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
高齢者が将来の不安なく、安心して医療を受けられるよう、引き続き後期高齢者医療制度の適正な運営に努めていく。						維持			